

令和８年度９月補正予算概要

今回の補正予算につきましては、前回の補正以降に予算措置が必要となったものを計上しました。

まずは、子育て環境の充実です。

令和１０年４月からの供用開始に向けて、栗野地区認定こども園の建設工事を行います。

また、松原地区認定こども園の新設にあわせ、近接する松原児童クラブ及び松原小学校関係者用の駐車スペースを確保するため、同一敷地内に駐車場を整備します。

次に、地域経済の活性化です。

北陸新幹線開業効果を市内に波及させ、敦賀駅から金ヶ崎エリアまでの回遊を促進するため、令和９年度以降も引き続き、観光客等の受け皿となる店舗の魅力向上を図る事業者を支援します。

さらに、主なものとして２つ紹介します。

１つ目に、令和６年８月２０日に本市職員が死亡した事案について、和解に向けた合意が整ったため、和解金を計上します。

２つ目に、市営住宅の効率的かつ安定的な管理運営及び入居者サービス向上を図るため、指定管理者制度の導入に向けた選定委員会の開催に要する経費を計上します。

これらの結果、一般会計の補正予算額は２億８，９１８万３千円、累計で４６５億３，２９２万４千円となり、補正後の予算額を前年同期と比較しますと、１１．１％の増となったものです。

今回の補正予算の詳細は、別途配布いたしたとおりです。

以上が今回の補正予算の概要でございます。